

# きになる ひょうげん 2023

第7回  
福島県障がい者  
芸術作品展

2023.11.18土  
- 2024.1.14日

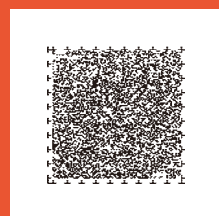
10:00-18:00  
火曜休館/観覧料無料

(最終日1/14(日)は16時閉館)  
(12/29(金)~1/3(水) 年末年始休館)

はじまりの美術館  
福島県耶麻郡猪苗代町新町4873



主催：福島県



Uni-Voice

# きになる二ひょうげん

第7回 福島県 障がい者芸術作品展

2023

2023.11.18 土

2023.11.24 日

10:00-18:00  
火曜休館 / 観覧料無料

(最終日 1/14 (日) は 16 時閉館)  
(12/29 (金) ~ 1/3 (水) 年末年始休館)

はじまりの美術館

福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

このたび福島県では、第7回福島県障がい者芸術作品展「きになる二ひょうげん2023」を開催いたします。「きになる」をひとつの基準に、福島県内から作品を公募した本作品展は7回目を迎えました。タイトルにある、「きになる」と「ひょうげん」のあいだにある「二」は、作る人、支える人、見つける人など、さまざまな関係性を表しています。作者の方、ご家族、学校の先生、福祉施設の方など、誰かが「きになった」作品がこの場に集まりました。障がいのあるなしに関わらず、日常のなかできになったことやこだわりによって表現をする方がいます。そこから生まれる表現は見る人にも何かを感じさせる力があると思います。

この作品展に来ていただいた皆さまにも、作品を通してきになる何かを見つけていただければ幸いです。そして本展を通して、作者のことや作品の生まれた経緯を想像することが、「障がい」について考えを深め、共有できる場になることを願います。

※新潟・福島・山形の3県は障がい者芸術活動推進に向けて連携して活動しております。本展でも新潟、山形で生まれた「きになる」作品を紹介いたします。

## イベント

2023.11.18 土

14:30-15:00 ギャラリートーク

2023.11.24 金

19:00-21:00 オンライン開催

トークイベント

「きになる“審査員の見方”」

登壇：下記審査員4名

4名の審査員の方々に今回の応募作品のエピソードや受賞作品、各審査員賞の作品について、それぞれ今年きになったことを審査講評を交えてお話いただきます。

## 審査員

日比野 克彦  
ひびの かつひこ



美術家・東京藝術大学学長  
1958年岐阜県生まれ。東京藝術大学大学院修了。国内外で個展やパブリックアート・舞台美術など、多岐にわたる分野で活動中。2022年4月1日より現職。他の主な要職として、岐阜県美術館長、熊本市現代美術館長、日本サッカー協会社会貢献委員長を務める。

川延 安直  
かわのべ やすなお



福島県立博物館 専門員 / 一般社団法人  
会津地域文化芸術フォーラム社員  
1961年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術学修士修了。岡山県立美術館を経て、現在福島県立博物館専門員。「福島芸術計画×ART SUPPORT TOHOKU-TOKYO」や「ライフミュージアムネットワーク」など、さまざまな文化発信活動に携わっている。

2024.1.13 土

13:30-15:00 オンライン開催

「きになる表現者たちの座談会」

聞き手：柊 伸江

株式会社ダブディビ・デザイン代表取締役

定員：10名 (要予約)

応募者から参加を募り座談会を開催します。ゲストに、障がいのある方のアート作品を使ったオリジナル商品の開発をはじめ、「福祉とビジネスをデザインでつなぐ」をモットーに活動をされているダブディビ・デザインの柊さんをお招きします。表現や制作のこと、その先のことなどを語り合う時間になればと思います。

川内 有緒  
かわうち ありお



ノンフィクション作家  
アメリカ、フランス、日本を転々としながら12年間国際協力分野で働いた後に、フリーランスの物書きに。評伝、旅行記、エッセイなどを執筆し、著作に『パリでメシを食う。』『空をゆく巨人』『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』ほか。

2024.1.14 日

15:00-16:00

表彰式、受賞者トーク

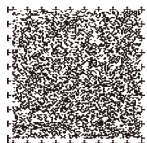
「オーディエンス賞について」

「来場いただいた方の投票でオーディエンス賞が決まります。会場に「きになる木」を設置しますので、あなたが一番きになった作品を葉っぱに書いて投票してください！」

岡部 兼芳  
おかべ たかよし



社会福祉法人  
安積愛育園理事・マネージャー  
／はじまりの美術館館長  
1974年福島県生まれ。福祉作業所の支援員・中学校教員を経て、2003年社会福祉法人安積愛育園に入職。知的に障がいのある利用者の創作活動支援プロジェクト「unico (ウーニコ)」に携わる。2014年はじまりの美術館開館より現職。



Uni-Voice

## 本事業に関するお問い合わせ

社会福祉法人 安積愛育園 はじまりの美術館  
〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873  
TEL: 0242-62-3454 FAX: 0242-23-8185  
E-mail: otoiawase@hajimari-ac.com



はじまりの美術館

kininaru-hyogen.info